

第七回 狂言

やっとな会

FUKUNOKAMI  
KIROKUDA



第七回 狂言

# やっとな会

平成30年2月18日(日)  
14時開演(13時30分開場)  
喜多六平太記念能楽堂

ご挨拶

毎年地元大分で開催している狂言「やっとな会」を初めて東京で開催する事になりました。入門25年という節目でもあり、おめでたい狂言「福の神」を師・万作に、そして私はお許しをいただき念願の「木六駄」に挑戦させていただきます。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

深田博治



野村万作



深田博治

番組

解説・ワークショップ

深田博治

狂言 福の神

福の神 野村万作

参詣人 内藤 連  
参詣人 飯田 豪

地謡 岡 聡史  
月崎晴夫  
野村太一郎

休憩

後見 中村修一

狂言 木六駄

太郎冠者 深田博治

主 中村修一  
茶屋 高野和憲  
伯父 石田幸雄

後見 野村万作

質問コーナー

深田博治

終了予定時刻 16時頃

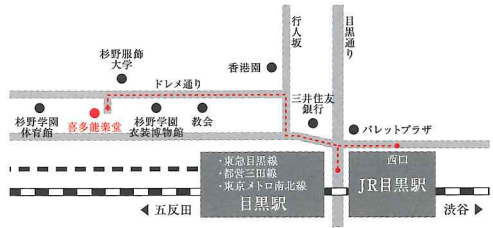
主人は山ひとつ向うの、都に住む伯父へのお歳暮として、炭を六駄と木を六駄、それに上等の樽酒を届けるよう太郎冠者に命ずる。雪の降る山中、荷を積んだ十二頭の牛を追い、ようやく時の茶屋にたどり着いた太郎冠者は酒を所望するが、あいにく茶屋が切らしていたので、届けるはずの樽酒に手をつけ、茶屋と酌み交わすうちに全部飲み干してしまふ。更に酔った勢いで木六駄まで茶屋にやってしまい、太郎冠者は残りの炭六駄をのせた牛を引いて伯父のもとへ行くのだが…。

降りしきる雪の中、蓑笠をつけ、一本の追竹だけで十二頭の牛を追う太郎冠者の演技が見どころです。狂言として重厚な構成の中に庶民の生活感情が豊かに描かれた秀作です。

## 喜多六平太記念能楽堂

〒141-0021 品川区上大崎4-6-9 Tel:03-3491-8813  
JR、東急目黒線、地下鉄三田線、南北線の目黒駅西口より徒歩7分。香港園手前の道を左折し約400m直進、杉野学園体育館手前を左に入る。

※駐車場がございません。お車のご来場はご遠慮下さい。



チケット販売開始 平成29年12月18日(月)10時  
料金 S席 5,000円/A席 4,000円/B席 3,000円

■Confetti (カンフェティ)  
Tel 0120-240-540

携帯・PHPからは  
Tel 03-6228-1630 (平日10時~18時)

http://confetti-web.com/yokaroukai/ (24時間受付)



■よからう会事務局  
Tel 090-9390-8229

(平日10時から17時まで留守番電話へのご伝言でも承ります。)  
yokaroukai2000@ezweb.ne.jp

■振込先:郵便振替  
00130-6-466806 大分よからう会

■お問い合わせ:よからう会事務局 (平日10時~17時)  
Tel 090-9390-8229

